

KAWASAKI Z125PRO 機械曲 R-77S サイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

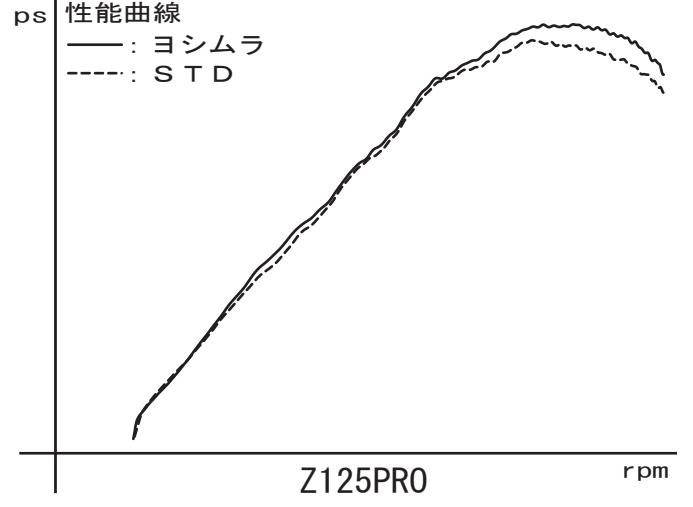
製品情報ページ



- | | |
|-----|-------------------------------------|
| ▲危険 | 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。 |
| △注意 | 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。 |
| 参考 | スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。 |

1. 適応車種及び諸元表

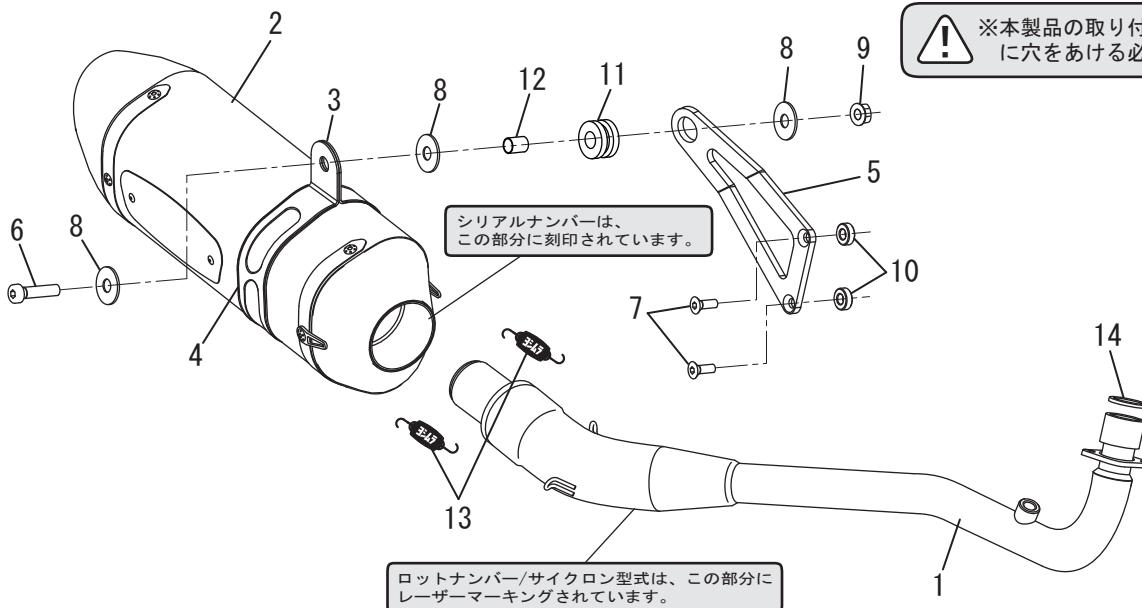
車名	KAWASAKI Z125PRO	
車両型式	2BJ-BR125H	
エンジン型式	AX125AE	
認証番号	JMCA1116001114	
サイクロン型式	K202S77C1	
素材	SUS304 / Ti カーボン	
品番	ステンレスサイレンサー : 110A-202-5150 メタルマジックサイレンサー : 110A-202-5120 チタンサイレンサー : 110A-202-5180 チタンブルーサイレンサー : 110A-202-5180B	
重量	S T D : 3.9 kg ステンレスサイレンサー : 2.9 kg メタルマジックサイレンサー : 2.9 kg チタンサイレンサー : 2.8 kg チタンブルーサイレンサー : 2.8 kg	



2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサリメイク
有	可能	可能	無	付属品	必要※	可能

※本製品の取り付けには、右側サイドカウルに穴を開ける必要があります。



N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ	1	111-202-5101	7	サラキャップボルトM6×20	2	801-206-4020
2	サイレンサー（ステンレスカバー）	1	139-202-5151	8	平ワッシャM8×26	3	812-108-2600
	サイレンサー（メタルマジックカバー）		139-202-5121	9	フランジナットM8	1	823-008-1250
	サイレンサー（チタンカバー）		139-202-5181	10	スペーサーカラー 6-14-5	2	850-006-1405
	サイレンサー（チタンブルーカバー）		139-202-5181B	11	グロメットラバー	1	553-565-0000
	サイレンサーバンド	1	162-41R-G501	12	グロメットカラー	1	850-208-1212
3	サイレンサーバンド用スペーサーラバー	1	896-016-0835	13	マフラークリップ（フローティング）	2	118-001-0000
4	サイレンサーステー	1	161-202-0200	14	エキゾーストガスケット#401	1	129-401-1000
5	キャップボルトM8×30	1	800-208-5030	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. SET 内容を確認して下さい。

2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、シート、右側サイドカウル、アンダーカウルを取り外して下さい。
(FIG. 1 参照)

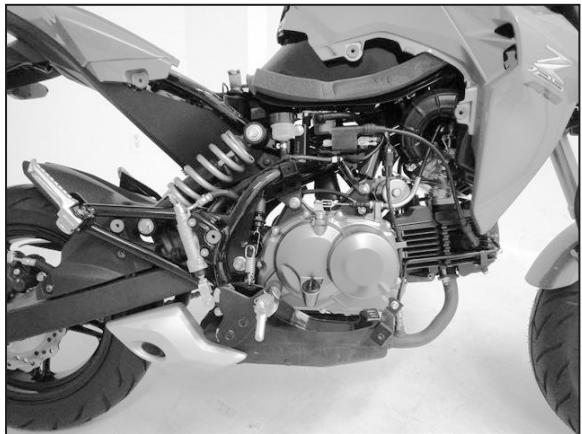


FIG. 1

3. 純正マフラーに取り付けられているO2センサーのカプラーを外し、フレーム等を損傷しないように注意しながら純正マフラーを車両から取り外して下さい。
(FIG. 2, 3 参照)

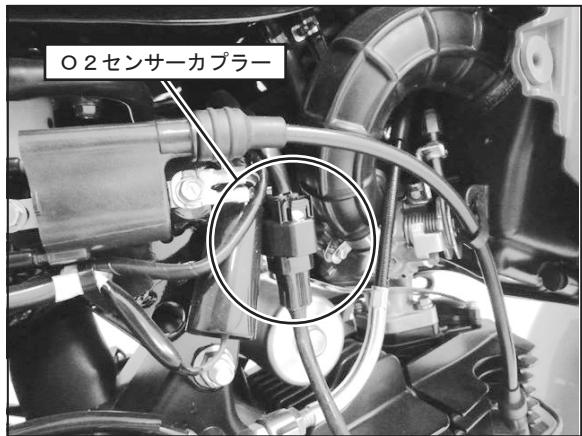


FIG. 2



FIG. 3

4. ⑤サイレンサーステーに⑪グロメットラバー、⑫グロメットカラーを取り付けて下さい。 (FIG. 4 参照)

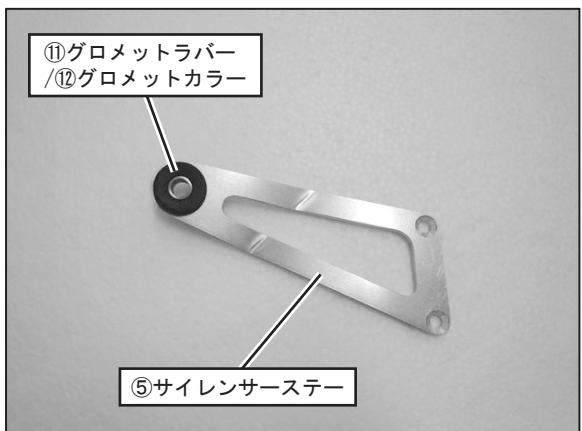


FIG. 4

5. 車両右側にあるリアブレーキのマスターシリンダーを留めるボルトを外して下さい。
次に、⑦サラキャップボルトM6×20、⑩スペーサーカラー6-14-5を使用して、⑤サイレンサーステーを仮締めして下さい。
この時、⑤サイレンサーステーがまだ大きく動かせる程度に緩めて置いて下さい。（FIG. 5, 6, 7参照）

△注意 マスターシリンダーを止めるボルトを外すと、ブレーキペダルが跳ね上がり、オイル注入口に干渉する可能性があります。ブレーキペダルを養生しておく事を推奨します。

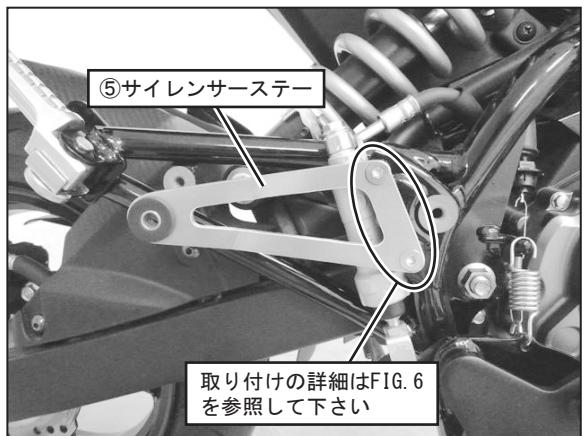
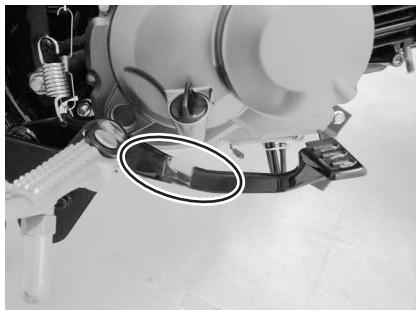


FIG. 5

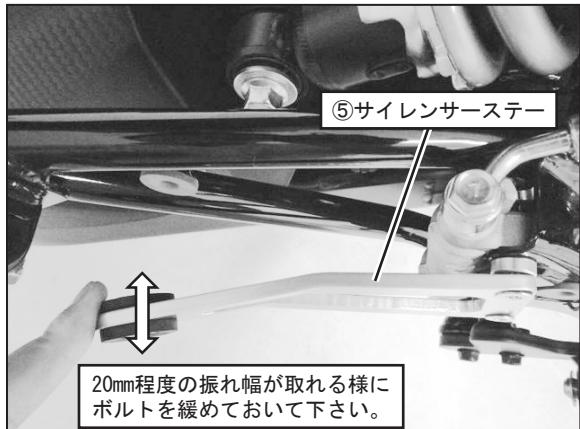


FIG. 7

6. 取扱説明書に添付してある型紙を切取線に沿って切り取り、右側サイドカウル裏側に貼り付けて下さい。
型紙の位置決めは、写真の破線を参考にして下さい。（FIG. 8, 9参照）

7. 型紙の斜線部分をカッター等で切り抜き穴を開け、穴の部分をサイドカウル内側にマーキングして下さい。
型紙を外し、マーキングに沿って穴を開けて下さい。

△危険 サイドカウルの加工の際には、怪我等に注意して下さい。
作業の際は適切な作業用手袋、防護めがね等着用して下さい。
又、加工でカッター・刃物等を使用される場合は、大変危険なので取り扱いに十分注意して下さい。

△注意 次の取り付け手順でサイレンサーステーとサイドカウルのクリアランスが少なくなり干渉する恐れがあります。
加工した穴の後ろの表側のエッジ部分をテープ等で養生しておくことを推奨します。

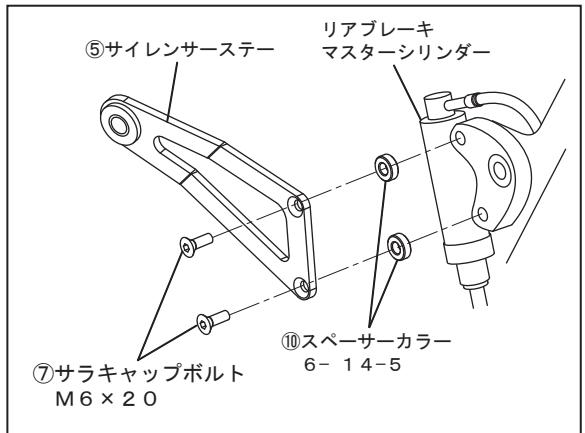
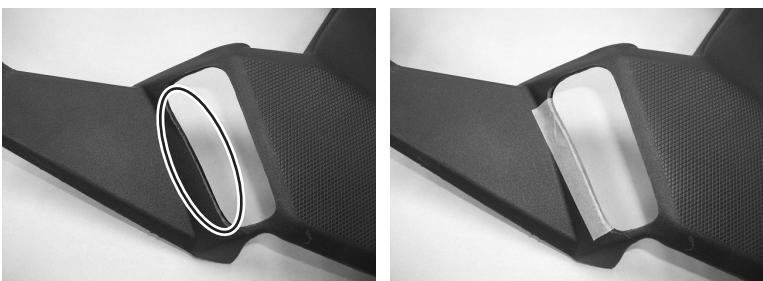


FIG. 6

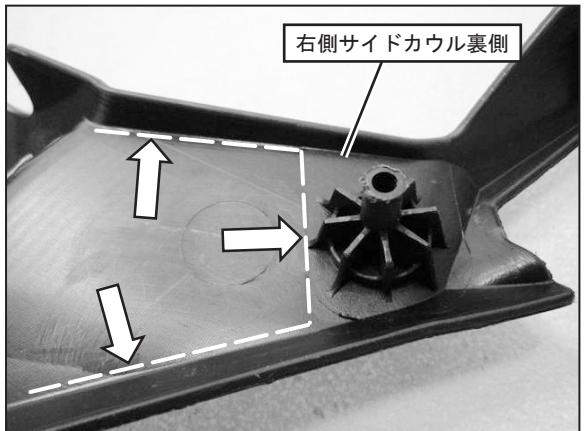


FIG. 8

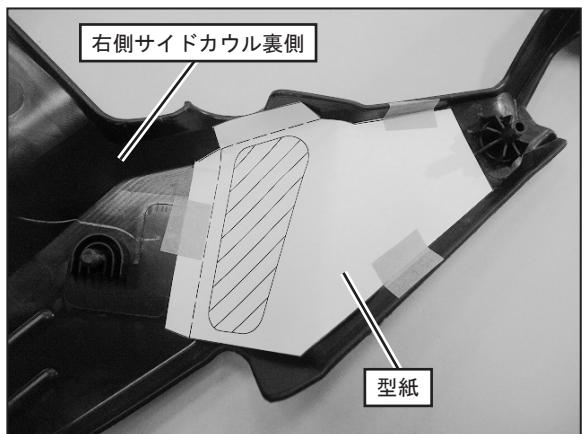


FIG. 9

8. サイレンサーステーの振れ幅を使い、サイドカウルの穴に⑤サイレンサーステーを通します。
その状態で⑤サイレンサーステーを留めるボルト2箇所を規定トルクで締め付けて下さい。
次に、サイドカウルを元の位置に取り付けて下さい。
(FIG. 10, 11参照)

△注意 規定トルク サラキャップボルトM6 : 10 Nm

△注意 サイドカウルとサイレンサーステーが干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合はサイドカウルの穴を拡げて下さい。

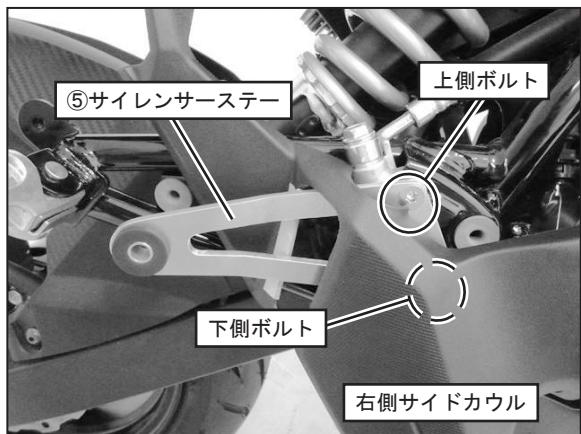


FIG. 10



FIG. 11

9. 純正マフラーからO2センサーを取り外し、①エキゾーストパイプに規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 12, 13参照)

△注意 規定トルク O2センサー : 25 Nm

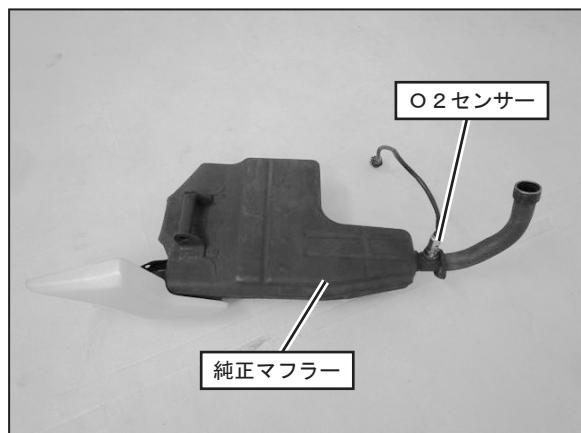


FIG. 12

10. エンジンの排気ポート部に取り付けられているエキゾーストガスケットを外し、⑭エキゾーストガスケットに交換して下さい。次に、純正ナットを使用して①エキゾーストパイプをエンジンに仮締めして下さい。
(FIG. 14参照)

△注意 エキゾーストパイプを取り付ける際、スイングアームを傷つける恐れがあります。スイングアームを養生しておくことを推奨します。

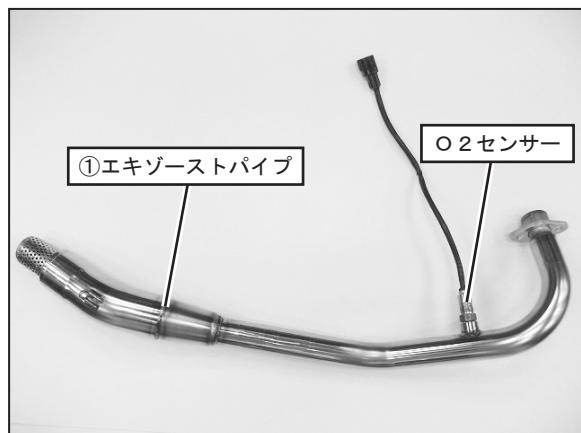


FIG. 13

11. ③サイレンサーバンドに④サイレンサーバンド用スペーサーラバーを取り付けて下さい。

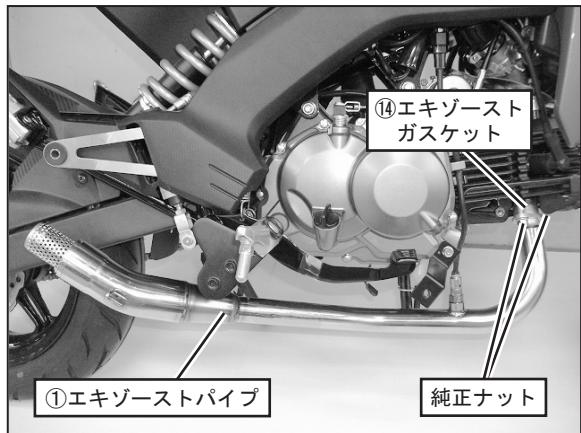
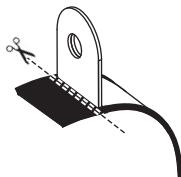


FIG. 14

- 1 2. ②サイレンサーを①エキゾーストパイプに取り付けて下さい。
次に、③サイレンサーバンドを②サイレンサーに通し、
⑥キャップボルトM8×30、⑧平ワッシャM8×26、
⑨フランジナットM8を使用して⑤サイレンサーステーに仮締めして下さい。（FIG. 15, 16参照）

参考 ※サイレンサーを取り付ける際、バンドに表示してあるヨシムラのロゴが車体外側になるように取り付けて下さい。

※サイレンサーバンドにバンド用スペーサーラバーを取り付ける際、バンドの合わせ目部分からはみ出したラバーは、はさみ等で切り取って下さい。



△注意 ※サイレンサーに対してバンドを斜めに取り付けすると、バンドやサイレンサーが破損する恐れがあります。
※バンドを仮締めする前に、サイレンサーとバンドの間に隙間がない事を確認して下さい。隙間がある状態でバンドを締めると、サイレンサーのカバーが変形する恐れがあります。

- 1 3. ①エキゾーストパイプと②サイレンサーに⑬マフラースプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。（FIG. 17参照）

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。（怪我をする恐れがあります）



FIG. 15

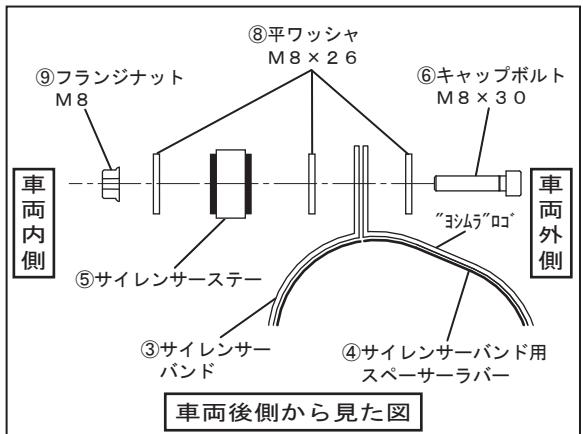


FIG. 16

- 1 4. サイレンサーの傾きや、車両とのクリアランスを調整し、仮締めしたボルト、ナットをエキゾーストパイプ→サイレンサーバンドの順に、規定トルクで締め付けて下さい。（FIG. 18参照）

△注意 規定トルク エキゾーストパイプ : 15 Nm
サイレンサーバンド : 23 Nm

- 1 5. O2センサー、シート、アンダーカウルを元に戻して下さい。



FIG. 17

- 1 6. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意 ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

- 1 7. 暖気運転を行なって排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。



FIG. 18



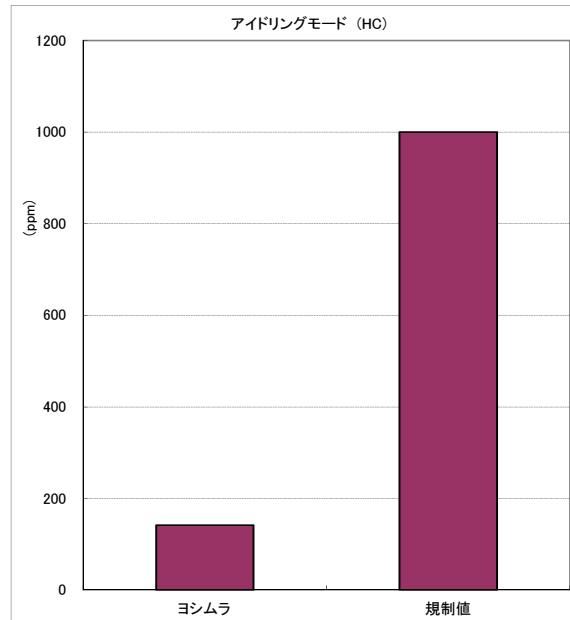
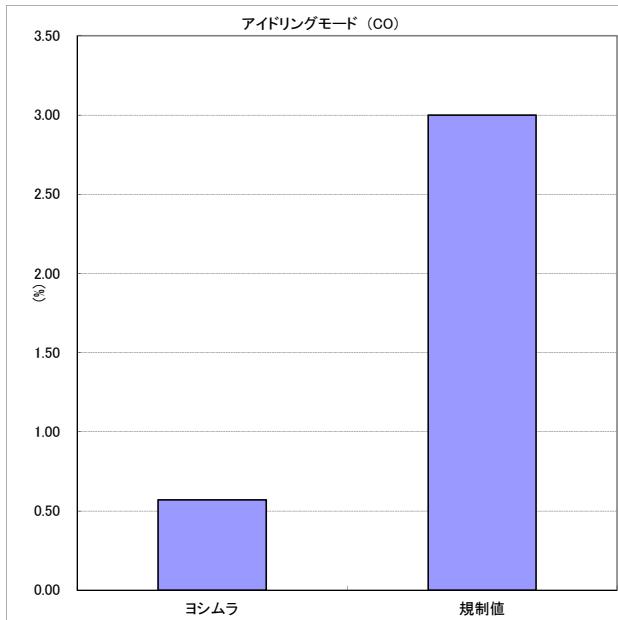
KAWASAKI Z125PRO 機械曲 R-77S サイクロン カーボンエンド EXPORT SPEC 政府認証

排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

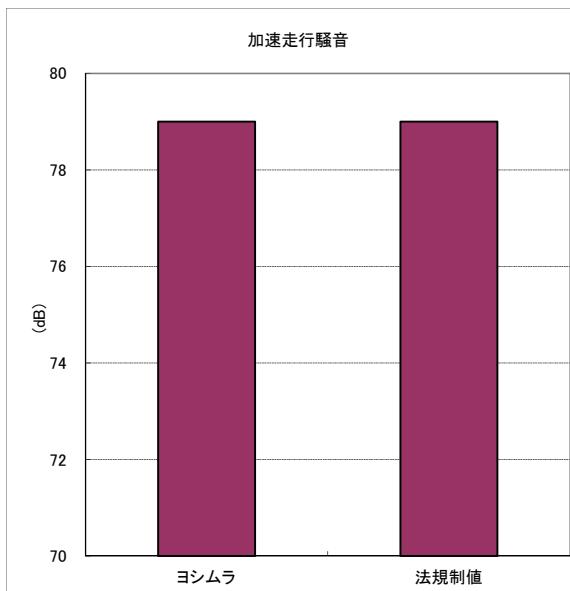
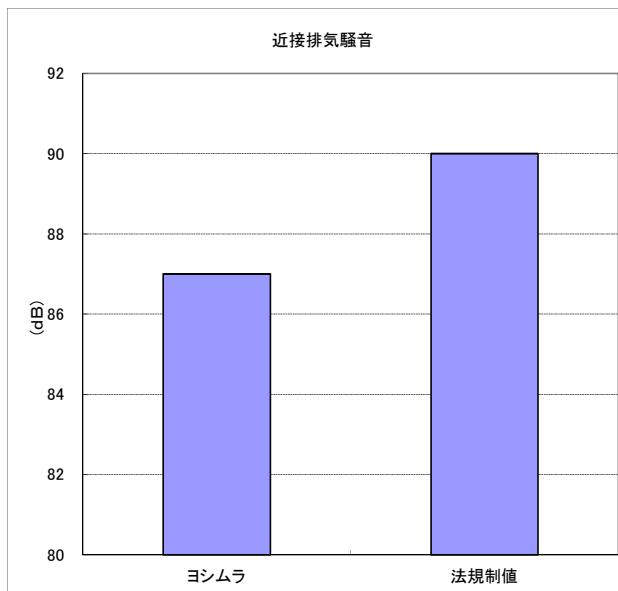
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.57	3.00
炭化水素HC(ppm)	142	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	87	90
加速走行騒音(dB)	79	79



⚠️ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのマフラーホットラインまでご連絡下さい。

⚠️ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠️ 注意

※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● キャタライズドサイクロンについて

※本製品はマフラー内部に触媒を搭載した”キャタライズドサイクロン”です。環境問題を考え、排出ガスを低減しつつ従来のDSCサイレンサーと同等の性能を発揮する環境型高性能マフラーです。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検（変形、キズ、車体との干渉等）を行って下さい。

※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。

※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

● 2年保証について

※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。

※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。

※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内：<http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



● 「政府認証マフラー」について

※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。

※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJ M C A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン

〒243-0303

神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談

・マフラーのリメイクや修理、商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせ電話番号

▶ 0570-00-1954

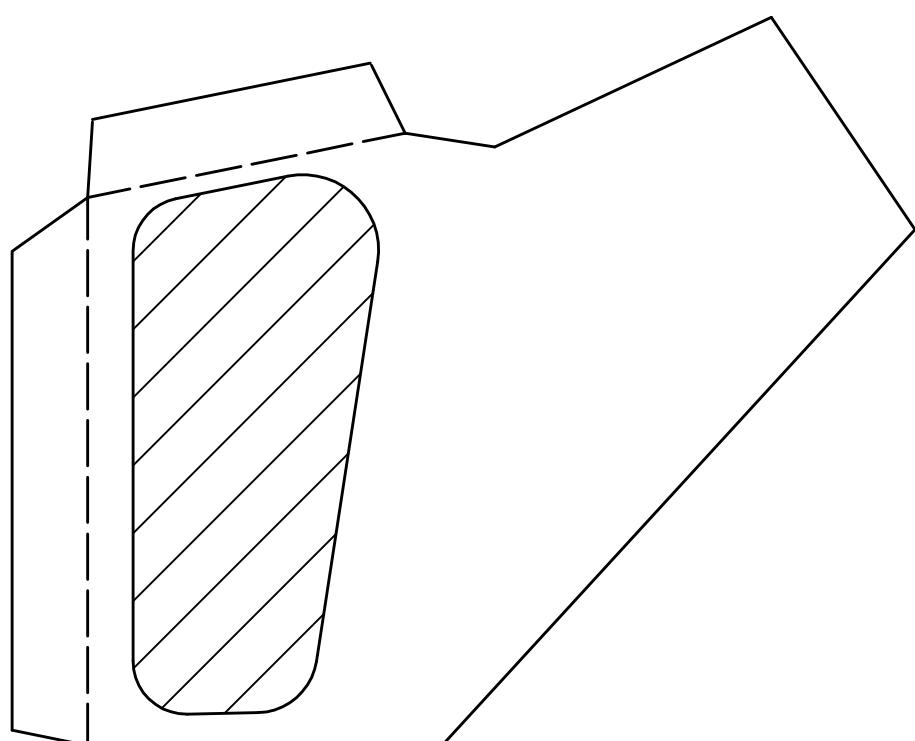
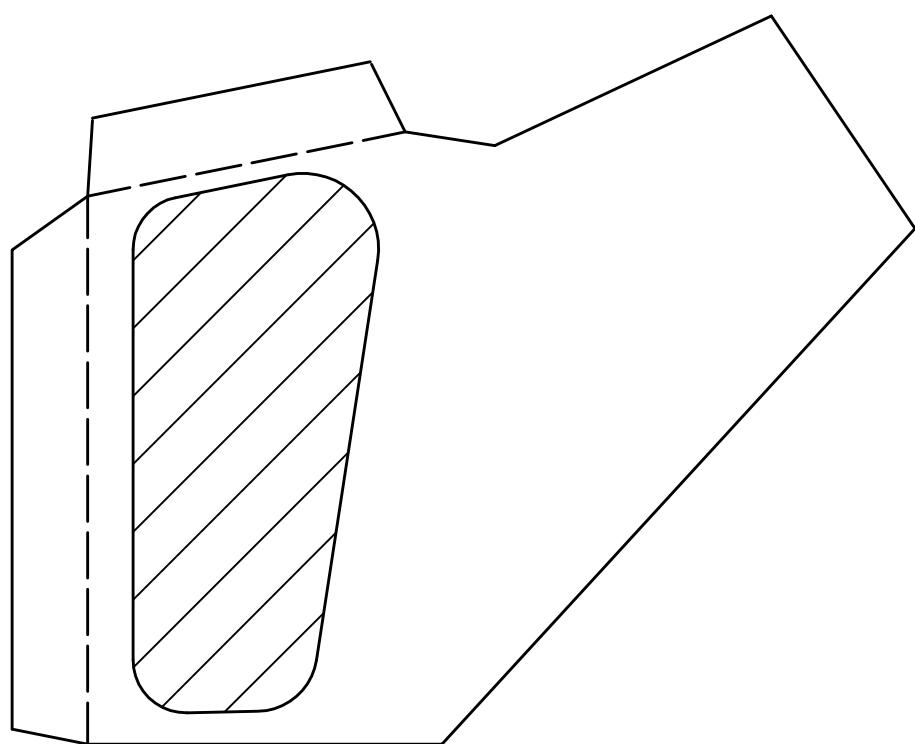
お問い合わせのご案内



お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

型紙

—— 切り取り線
- - - 折り線(谷折り)



予備